

各位

## 横浜・神奈川デスティネーションキャンペーン 概況報告

横浜開港150周年に合わせ、2009年6月1日からの3ヶ月間にわたり「横浜・神奈川デスティネーションキャンペーン」（以下DC）を展開いたしました。

本DCでは、「ストーリーが、はじまる。ヨコハマ」をシンボルコピーとして、JRグループと自治体、観光関連事業者等が一体となり、ソフト・ハード両面の準備と万全な受入体制の整備を行いました。

JR東日本では多彩なイベント列車を運転した他、様々なオプションプランを設定し、JRグループで宣伝・創客に取組み、びゅう商品は約3.6万人(前年比177.7%)の実績をあげることが出来ました。また、地元施設やボランティア団体などにご協力いただいて実施した「Suica ラリー」「駅からハイキング」や「ヨコハマまち歩き150」など、まち歩きを通して開港150周年の歴史を体感していただく取組みで、横浜・神奈川エリアに多くのお客さまにお越しいただく事が出来たと考えております。結果として、イベント参加者やびゅう旅行商品のご予約実績、店舗の来店者等の合計は約39万人となりました。

今後は、この取組みで得た地域の皆様との連携・協力と、魅力ある素材を一過性で終わらせる事なく継続的に着地型観光開発に取組み、引き続き横浜・神奈川への創客拡大に努めてまいります。

### 1 おもてなしの取り組み

#### (1) オープニングセレモニー

桜木町駅にて、中田前横浜市長、JR東日本小縣副社長、同濱田横浜支社長、同稲毛前横浜駅長のほか、DCとしては初めて、観光庁の本保長官及びTIJの舩山会長にもご参列いただき、DCが国内観光振興に大きく寄与することを、多くの方にアピールしました。



#### (2) 駅の装飾

「開国博Y150」イベント会場の玄関口である駅や、横浜駅を中心におもてなしの装飾を行いました。特に桜木町駅では、駅内を現代から過去へとタイムスリップしていくような駅内装飾や、エドモンド・モレルの記念碑を移設・整備して新たな待ち合わせスポットとする等、訪れたお客さまに歴史を感じていただける演出を施しました。

##### 【鉄道発祥の地である桜木町駅の装飾】



コンコース壁面に横浜の歴史を感じていただけるようラッピング装飾を実施



「エドモンド・モレル記念碑」を移設し、新たな待ち合わせ空間として整備



開港当時の古地図と、現在の地図を対比させた観光案内図を整備

#### (3) 店舗開発

DC開催に合わせて、横浜駅では「ベビー休憩室」「メイクアップラウンジ」「カフェ」の複合施設である「リフレスタ」を開業。桜木町駅では、お土産品需要にお応えした「横浜銘品館」や、観光案内所を併設したカフェ＆レストラン「バビーズ横浜」（日本初出店）を開業し、多くのお客さまにご利用いただきました。3店舗合計で約15.5万人の方にご利用いただきました。

#### (4) ヘッドマークの装着

2009年4月から、横浜支社の所有車両の一部に、線区ごとに様々なデザインのヘッドマークを取り付け、キャンペーンを盛り上げました。(プレDCとして横浜線は2008年8月から装着)



ヘッドマークの装飾

#### (5) 駅スタンプの設置

2009年4月に、プレDCイベントとして、旅の記念や鉄道による旅の魅力づけとして、横浜支社エリア内の全60駅(無人駅・業務委託駅を除く)に、駅周辺の観光地などをデザインした「駅スタンプ」を設置しました。

## 2 主なイベント列車の運行

DC期間中は、旧型客車を使用した「レトロ横濱」号を始め、魅力あるイベント列車を横浜・神奈川エリア内他で延べ38本運行し、約1万人の方にご利用いただきました。

列車名	運転区間	運転日	本数
きらきらヨコハマ号	横浜～小田原間	6月2日	2
レトロ横濱号(東海道線)	横浜～小田原間	6月6日、7日	8
レトロ横濱号(横須賀線)	横浜～横須賀間	6月27日、28日	8
ポートトレイン横濱	甲府～桜木町～鎌倉間	7月4日、5日	4
ポートトレイン横濱	上総一ノ宮～桜木町～鎌倉間	7月11日、12日	4
ポートトレイン横濱	高崎～桜木町～鎌倉間	7月25日、26日	4
ポートトレイン横濱	宇都宮～桜木町～鎌倉間	8月8日、9日	4
ポートトレイン横濱	勝田～桜木町～鎌倉間	8月29日、30日	4
合計			38

## 3 びゅう旅行商品による創客

横浜開港150周年の歴史を体感するまち歩きを通じて、横浜・神奈川を再発見していただく事を、テーマに、お客さまの多様なニーズをとらえる様々な旅行商品・オプションプランを設定した結果、約3.6万人を超えるお客さまにご利用いただきました。

## 4 「小さな旅」小冊子配布による宣伝展開

DC開催に合わせて、産業観光やグランドミュージアムなどのイベント情報にスポットをあてた「小さな旅」小冊子を2回増刊し、添付しているクーポンは合計で約2千件のご利用実績となりました。

## 5 駅からハイキング集客状況

DC期間中は、地元横浜はもちろん近隣都市(川崎・藤沢・鎌倉・横須賀)での風光明媚な場所や地元しか知らないスポットに焦点をあて、首都圏近郊から多くのお客さまの誘客を目指した結果、期間中1.1万人(前年比159.5%)と目標を上回る多くの方に参加いただく事が出来ました。

## 6 Suicaラリー集客状況【7月18日(土)～8月31日(月)】

DCのスペシャルイベントとして、Suicaと一緒に観光スポットを散策し、「ヨコハマのまち歩き」をお楽しみいただくことを目的とした「Suicaラリー」を実施しました。Suipo(タッチ端末)を活用した企画で、約12万タッチしていただき、お客さまに新しいタイプのまち歩きを体感していただきました。

### モバイルサイトの開設【7月1日(水)～8月31日(月)】

Suicaラリーの開催に合わせて、まち歩きをしながら楽しんでいただけるモバイルサイトを開設し、「Suicaでヨコハマまち歩き」特設ページや、「横浜・神奈川DCクイズ」などを掲載し約2.6万件のアクセス数となりました。

## 7 「ヨコハマまち歩き150」集客状況【4月28日(火)～9月27日(日)】

DC開催に合わせて、「ヨコハマまち歩き150」を実施しました。横浜市内の5つのガイド協会が一体となって「ボランティアガイド協議会」を立ち上げ、桜木町・関内及び石川町駅を基点に横浜の歴史的な見どころ等を約2千名のお客さまをご案内しました。また、前日までの予約で英語・中国語・韓国語の通訳対応を可能とし、8月末までに計5件10名(英語3件、中国語1件、韓国語1件)のご案内を行いました。

## 8 主なイベントの集客状況

DCイベントから始まりさまざまなイベントを実施して、約9.2万人の方に参加いただきました。

	期 間
DCイベント 横浜線開業100周年記念イベント	2008年9月23日(火・祝)
きらきらヨコハマ出発式	6月2日(火)
横須賀線開業120周年記念イベント	6月13日(土)、14日(日)
レトロ横濱号運行に伴う撮影者 (出発駅と終着駅の撮影者計)	6月6日(土)、7日(日)、 27日(土)、28日(日)
東海道線全通120周年記念イベント	7月4日(土)
ポケモンスタンプラリー保土ヶ谷駅	7月25日(土) ～8月9日(日)
国府津車両センター見学会	8月29日(土)

## 9 特別企画乗車券

### 「ヨコハマ・みなとみらいパス」

DC開催に合わせて、京浜東北・根岸線（横浜～新杉田間）に「みなとみらい線」を組み込み、魅力ある横浜みなとみらいエリアを大人500円で周遊していただける、1日乗り降り自由な新商品を2009年6月1日から発売開始し、約2万枚の発売実績となりました。

## 10 その他の取組み

### (1) 駅の観光案内所

横浜駅案内所では、DC期間中のご利用者数が前年比110%以上。桜木町駅案内所は140%以上のお客さまにご利用いただきました。

### (2) 記念グッズ・記念弁当

DC開催に合わせて販売した記念商品や、東海道線全通120周年、横須賀線開業120周年を記念したグッズ（全33種類）や、記念弁当（全11種類）の販売は、いずれも大好評で多くのお客さまにご購入いただきました。

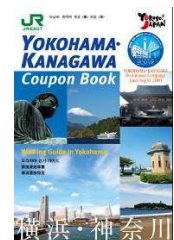
### (3) 記念切手の発行

横浜線開業100周年（発行枚数：初回 12,000 枚、追加 5,000 枚）、横須賀線開業120周年（同：25,000 枚）・東海道線全通120周年（同：30,000 枚）を記念して、それぞれの車両を題材としたデザインのオリジナルフレーム切手が郵便局株式会社から発行されました。

## 11 インバウンドの取組み

### (1) DC専用クーポンブックを主要駅のびゅうプラザで配布

DCの開催期間中に、対象商品を購入した訪日外国人のお客さまに「専用クーポンブック」を配布し、約1,400名のお客さまにご利用いただきました。



### (2) 当社多言語版ホームページ内にDC専用ページを開設

「専用クーポンブック」の告知及び横浜エリアの観光モデルコースの紹介を実施しました。

### (3) 「ヨコハマ・みなとみらいパス」英語版の発行

キャンペーンに合わせて設定された「ヨコハマ・みなとみらいパス」を訪日外国人のお客さまにもご利用いただけるように英語券面化しました。

## 12 神奈川県内「主要駅」入り込み状況

「国際花火大会」「鎌倉花火大会」の中止等による減要素もありましたが、「横浜・神奈川DC」、「開国博Y150」、「海のエジプト展」等の効果により、横浜駅・桜木町駅・石川町駅等DC主要駅は前年を上回る実績となりました。

○主要駅の近距離きっぷ発売実績前年比(2009年6月1日～8月31日)※対象駅は近隣5都市を含むDC着地15駅  
**【横浜市内10駅】**

駅名	前年比	駅名	前年比
横浜	100.6%	根岸	98.6%
桜木町	109.4%	磯子	98.9%
関内	99.6%	新杉田	103.0%
石川町	102.9%	中山	101.7%
山手	101.7%	新横浜	99.0%
		10駅小計	101.5%

**【近隣5都市5駅】**

駅名	前年比
川崎	99.5%
藤沢	99.8%
鎌倉	98.6%
横須賀	102.9%
小田原	98.2%
15駅合計	100.8%

※横浜支社内近距離きっぷ発売実績 前年比100.1%

### 13 横浜・神奈川DCにおける経済効果(調査協力 浜銀総合研究所)

DC期間中の横浜市内主要10駅及び近隣5都市を含む15駅の増加乗車人員について、トレンドとの乖離などを用いた分析で算出しました。この乗車人員増の数値をもとに算出した神奈川県内への経済波及効果は主要10駅の合計で、43億円から55億円、近隣5都市を含んだ15駅の合計は44億円から60億円と推計され、DCの開催により、地元経済の活性化に大きく寄与することができました。

### 参考 DC期間中における横浜市の観光客入込経年指標データ(暫定データ)

箇所	2009年	2008年	増減	増減率
観光施設(83施設)	7,214,499	6,552,292	662,207	10.1%
観光交通機関(11施設)	612,223	526,070	86,153	16.4%
宿泊施設(80施設)	1,098,336	1,117,334	-18,998	-1.7%
総計(174施設)	8,925,058	8,195,696	729,362	8.9%

※10月26日現在横浜市提供データによる。

(注)全調査施設のうち、2008年、2009年の両年とも回答をいただいた174施設の暫定データです。

(注)観光交通機関には鉄道、路線バス、タクシーは含みません。

参考についてのお問合せ  
 2009ヨコハマ観光プロモーション推進協議会  
 事務局  
 (財)横浜観光コンベンションビューロー  
 電話 045 - 211 - 1202 野村・小原

上記以外のお問合せ  
 東日本旅客鉄道株式会社横浜支社  
 総務部総務課広報室  
 電話 045 - 320 - 2033 成枝・岡田